

レジメンcode:	C49-10	備考
適応がん種:	肉腫(ユーイング肉腫)	
レジメン名:	VDC(VDC-IE交替療法)	
間隔:	3週間	

略名	抗がん剤(採用薬品名)	投与量	単位	投与法	投与日
VCR	オンコビン	[*1]2	mg/m <sup>2</sup>	点滴(全開)	d1
CPA	エンドキサン	1200	mg/m <sup>2</sup>	点滴(1時間)	d1
ADM	ドキソルビシン(アトリシン)	[*2]75	mg/m <sup>2</sup>	点滴(全開)	d1

[\*2]C49-10: VDC(ADM: 総投与量が $375\text{mg}/\text{m}^2$ に達したら、C49-12:VACへ移行する)と、C49-11:IEを3週間ごと交互に投与し、4サイクル終了後に局所療法(手術±放射線治療)を加え、合計17サイクルで終了。

\*VDC1回目を1サイクル、IE1回目を2サイクル、VDC2回目を3サイクル…としてサイクルは数える。

\*照射期間中は、ADMを投与しない。

#### day1【ケモセーフ使用】

1) メイロン	20ml	1 A	
生食	500ml	1 袋	
	主管①	点滴	2時間
2) ホスアプレピタント	150mg	1 V	
生食	100ml	1 本	
	主管②	点滴	30分
3) パロノセトロン	0.75mg	1 V	
デキサート	6.6mg	1 V	
デキサート	3.3mg	1 A	
生食	50ml	1 本	
	主管③	点滴	15 分
4) オンコビン		$2 \text{ mg}/\text{m}^2$	[*1]最大2mg
生食	50ml	1 本	
	主管④	点滴	全開 【ケモセーフ使用】
5) ウロミテキサン		$240 \text{ mg}/\text{m}^2$	
	主管	静注	1日3回 緩徐に
			エンドキサン投与直前、投与4時間後、投与8時間後
6) エンドキサン		$1200 \text{ mg}/\text{m}^2$	
生食	250ml	1 袋	
	主管⑤	点滴	1時間 【ケモセーフ使用】
7) ドキソルビシン(アトリシン)		$75 \text{ mg}/\text{m}^2$	[*2]総投与量 $375\text{mg}/\text{m}^2$ まで
生食	50ml	1 本	
	主管⑥	点滴	全開 【ケモセーフ使用】

8) メイロン	20ml	1 A
ソルデム3A(ソリタ-T3)	500ml	1 本
主管⑦～⑩ 点滴		それぞれ2時間で
9) ヘパリンNaロック	10ml	1 筒
ルートロック		

〈所要時間 約13時間〉

## day2

1) ソルデム3A(ソリタ-T3)	500ml	1 本
	主管①	点滴 2時間
2) メイロン	20ml	1 A
ソルデム3A(ソリタ-T3)	500ml	1 袋
	主管②	点滴 2時間
3) ソルデム3A(ソリタ-T3)	500ml	1 本
	主管③	点滴 2時間
4) メイロン	20ml	1 A
ソルデム3A(ソリタ-T3)	500ml	1 本
	主管④	点滴 2時間

〈所要時間 約8時間30分〉

## 【文献】

米国第Ⅲ相試験【N Engl J Med 2003;348:694–701 (PMID:12594313)】

## 【適応】

(臨床試験) : ユーイング肉腫、骨の未分化神経外胚葉性腫瘍、未分化骨肉腫